

J - クレジット制度管理者 御中

実績確認概要書

平成30年11月16日

審査機関名 ロイドレジスター クオリティ アシュアランス リミテッド

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	A 重油焚きボイラーから木質バイオマス専焼ボイラーへの更新
承認番号	KC0180
排出削減事業者名	三重中央木材加工協同組合
排出削減共同実施事業者名	環境経済株式会社 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	三重中央木材加工協同組合 勢和工場 (住所：三重県多気郡多気町色太字石神 974)
事業の概要	A 重油焚きボイラーを木質バイオマスボイラーに更新することにより、ボイラー燃料である A 重油の使用を削減すると共に、木質バイオマスを燃料として利用することで CO2排出を削減する。
排出削減量の計画	2010年度：1,062tCO2 2011~12年度： 1,417tCO2 2013~17年度： 1,440tCO2 2018年度： 360tCO2 (事業実施期間合計 11,456 tCO2)
クレジット認証期間	開始日 2010年7月1日 終了日 2018年6月30日
排出削減方法論	方法論番号001: ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2018年6月30日（第4回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	4,580tCO ₂ (2013年4月1日～2018年6月30日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って実施した結果生じていること	排出削減量が、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じている事を、以下の通り確認した。 1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 初回実績確認ではないので該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 本実績報告期間において導入設備であるバイオマスボイラーが稼働していることを、実績報告期間中のボイラー運転記録、木材乾燥量実績により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って実施され、算定されていることを確認した。 1) モニタリング方法の確認 バイオマスボイラーの運転記録を確認し、承認排出削減方法論、及び、承認排出削減事業計画に従い、ボイラーの生成熱量の算定のために必要なデータのモニタリングが実施されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 バイオマスボイラー運転記録及び排出削減事業関係者へのヒアリングにより、ボイラーの生成熱量の記録・保存は適切になされており、活動量が正確に集計されていることを確認した。

	<p>3) 単位発熱量、排出係数等の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、J-クレジット制度のモニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver.3.2等及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を測定結果と突合し、方法論の定めた計算式との照合を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
<p>算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2013年4月1日から2018年6月30日までであり、排出削減量を算定した期間が2018年6月30日を超えないことを確認している。</p>

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

今回の検証において承認排出削減事業計画からの重要な変更点に該当する事象はなかった。

6. 特記事項

排出削減量に相当する再生可能エネルギー利用量について、熱量換算で 52,728 GJ であることを確認した。

以上